



# まつやま市

第15号

## 議会だより



本会議	2・3
補正予算特別委員会	4
臨時会	5
議会運営委員会	6・7
常任委員会	8～10
清掃センター建設特別委員会	10

意見書・請願審査	11
議会基本条例策定特別委員会	12～14
議会議員政治倫理条例策定特別委員会	15
一般質問	16～26
組合議会報告	26・27
わたしの意見	28

**キラッと新成人**  
**(中央体育館)**

# 議員定数の2人削減

# 大きな一步

## 補正予算6億6183万円追加

補正予算は、収入支出ともに6億6183万円追加し、総額241億1052万円とする。

主要な収入は、地方交付税4億4406万円の増額、それに替わるほぼ同額の財政調整基金繰入金4億361万円の減額、

国の障害者自立支援給付費5177万円、府の障害者自立支援給付費、子ども未来基金補助金、新型インフルエンザワクチン接種助成費1億3365万円などである。

また、支出は財政調整基金積立金1億6000万円、職員賃金と手当の削減5040万円、保育所施設整備を含めた子育て支援拡充、ケアホーム施設整備補助などの福祉施策の充実、インフルエンザ対策の拡充など健康

や予防対策を重点に図る予算となつた。

また、住民サービスの拠点整備として、山城支所の建設費を計上した。  
(詳しくは4ページに)

**反対討論**

補正予算は評価する面もある。しかし職員の給料や手当の削減が盛り込まれ、市自らが安上がりの労働や「縮小」日本に鞭を入れるもの。

酒井 弘一

賛成多数で可決  
(賛成21人・反対4人)

12月定例会は、12月2日から12月22日までの21日間の会期で開催した。同意2件・議案14件・発議5件・請願2件を審議し、請願1件を除き、すべて同意・可決・一部採択した。



建て替えられる山城支所

# 議会基本条例・政治倫理条例の制定

## 議会改革に

議員定数24人決まる

臨時議会で発議され、

議会運営委員会に付託し、  
継続審議してきた市議会  
議員定数を定める条例の  
一部改正案。

次の一般選挙から定数  
26人を2人削減し、24人  
とするもの。

市議会になつて初めて  
の市民意見を聴く公聴会  
(賛成3人・反対3人)を行  
い審査した。

(詳しくは6・7ページに)

### 討論

反対討論

削減すれば少數精銳に  
なると思うのは錯覚。政  
党や組織に所属する議員  
が有利になる。多様な意  
見が必要な合併後の市の  
議員数を減らすのは問題。

曾我千代子

賛成多数で可決  
(賛成16人・反対9人)

同規模の市と比較して、  
定数が多いこと、アンケ  
ートで市民の多くが削減  
すべきであったこと。議  
員が自ら議会改革を進め  
ることが、最も重要。

倉 克伊

賛成討論

議会を開かれたものと  
し、市民との対話を進め  
る議会改革とセットの2  
人減の提案である。アン  
ケートや公聴会での真剣  
な意見を経て、議論した。

呉羽 真弓

議会基本条例  
を制定

本市議会は、市誕生以  
来、議会の活性化と議会  
の改革に向け取り組んで  
きた。

3月に、議会基本条例  
策定特別委員会(13人)

を設置し、16回の会議、  
市民説明会、パブリック  
コメント、議会報告会を  
行ってきた。

条例制定を機に、今後、  
より市民に開かれ市民の  
期待に応える議会づくり  
を目指す。

(詳しくは12ページに)

全員賛成で可決

議員政治倫理  
条例を制定

議員の政治倫理に関する  
基本となる事項を定め  
る。

議会議員政治倫理条例  
策定特別委員会(12人)

請願は、10項目を項目ご  
と採決し、5項目を採決  
した。

請願を一部採択

「ゆきとどいた教育条  
件・子育て環境を求める」  
に信頼される市議会づく  
りを進め、もつて市政の  
健全な発展に寄与すること  
を目的とする。

(詳しくは15ページに)

賛成少数で不採択  
(賛成4人・反対21人)



議会費の行財政改革は  
府内2番目に進んでいる。  
報酬を2万7千円ずつ減  
らせば、2人削減と同じ。  
2人減で民意を削る前  
に議会改革の徹底が大事。

宮嶋 良造

全員賛成で可決

TPPの参加に反対  
する」請願

(詳しくは11ページに)

# 待機児童ゼロ対策に

# 1億2368万円盛り込む

## 補正予算特別委員会

### 主な質疑

12月10日に委員会を開会。一般会計予算に6億6183万円を追加し、241億1052万円とする内容。反対討論があり、原案を賛成多数で可決。

Q 山城支所整備事業費

の土地購入費3309万

7千円の購入時期と単価はいくらか。

A 総務部長

本件の土地は市の土地開発基金で保有している。購入時期は平成7年度と13年度に3筆を、1m<sup>2</sup>あたり約13万円、15万2千円、15万3千円で購入した。

幼稚園児の高の原小学校への運動会に参加。また、5年生が高の原幼稚園へ訪問。幼稚園児の授業体験。相楽台小学校でも実施する。全市での実施の必要性は理解している。

民生委員、社協と協議を進める。

Q 児童福祉施設の工事請負費520万円の内容は。

A 子育て支援課長

山城保健センターの2室を保育室に改修を行なうも

ので、これにより、0歳児12人、1歳児18人を受け入れることができる。

2つの群れがあり、現在出没は少ないが被害が大きい。警報システムの導入の予定は。

Q 林業振興費の有害鳥駆除対策事業委託料はサルの広域捕獲事業として32万円の増額が計上されている。当尾地域にも

全面改修工事を行うために、上津遺跡の発掘調査を1月から行う。

A 農政課長

府が実施する1月下旬の調査により検討する。

委員長  
副委員長

木中尾吉西七呉高酒炭島森岡井野岡井本野岡井孝政善真孝弘範

三亮雄章宏治之弓之一子均譲

Q 小学校費の「もうすぐ1年生」体験入学推進事業費30万円の内容は。全校的に実施するのか。

A 教育部理事

本事業は今年度、高の原小学校と相楽台小学校の2校で実施した。内容は高の原

保健福祉部次長

災害時等の緊急連絡先などを記入するカードを全戸配布するもので、配布についてはシルバー人材センターに委託し、2、3月広報で内容周知を行う。

Q 文化財保護費の発掘調査等公共事業費の業務委託料1960万6千円の内容と作業日程は。

A 文化財保護室長

下水道部からの委託。老朽化した宮ノ裏浄水場の



待機児童ゼロを

### 補正予算の主な事業

◆なごみ保育園増築（120人）児童入所委託事業	1億7251万円
◆やましろ保育園分園開設事業	7000万円
◆障害者福祉サービス事業	1億551万円
◆「あんしんSOSカード」配布事業	105万円
◆予防接種事業	1938万円
◆山城支所改修事業	1億8719万円 (万円未満の金額は切り捨て)

# 職員・市長・議員の手当など5250万円を減額

11月22日、臨時議会を開会した。職員の給料、職員および特別職と議員の手当、合計5250万円を減額する条例改正案4件を審議し、全議案を可決した。  
吉元善宏議員他5人の発議で、「市議会議員の定数を定める条例」の一部改正案が提案された。

## 給料・手当の減額

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

次の一般選挙から定数26人を2人削減し、定数を24人とするもの。

秀な議員だけになるのか。有権者は、優秀な人材を見分ける能力がある。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

## 議員の定数削減を提案

本臨時議会から、議会審議すべてのインターネット中継始まる

本会議は画像と音声で、録画も行う。委員会審査は音声のみ。

また、市議会ホームページから、本会議の会議録の検索ができるようになった。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

Q 定数2減になつた経緯は。

A 定数削減検討会を立ち上げ、議論の末、2減となつた。

Q 定数削減で、行財政改革ができると思うのか。

A 類似団体、人口規模を考え、減らすことが改革と考える。

Q 減額の規模は。

一緒に苦しみを分かち合う。

A 給料が大きく減る部長クラス55歳以上の人數は。

65歳定年制を考えているのか。

A 職員1人、年平均で8万5千円。総額5250万円減額になる。

部長クラスは、13人。65歳定年の方向で検討している。

Q 市経済への影響をどう考えるのか。減額分を生かす道は。

A 非常に厳しいが社会情勢からやむをえない。基金取り崩しの予算で余裕がない。

Q 職員のやる気、気力をどう保つか。職員をどう守るのか。

A 民間の厳しい状況を知つてほしい。市民と一緒に苦しみを分かち合う。

## 討論

### 反対討論

不況の中、年間5250万円削減は、昨年の影響分8671万円とで1億3900万円の減額。

消費が冷え込み、地域経済に大きな影響を与える。

宮嶋 良造

### 賛成討論

今、市職員がおかれている状況は職員が一番よく知っている。民間企業はもつと厳しい。減額の勧告を尊重し、実施するべきと考え、賛成する。

出栗 伸幸

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対5人)

# 議員定数24人に決まる

## 議会運営委員会

11月22日の臨時議会で「議員の定数を定める条例の一部改正について」を付託される。

### 11月25日の審査報告

#### 主な質疑

Q 定数削減の目的は。

A 行財政改革の観点だけではなく、アンケート結果を踏えつつ議会改革を行っていくため。

### 12月8日の審査報告

#### 主な質疑

公募結果は賛成5人、反対10人であり、くじに

より6人の公述人を決定。公聽会終了後、委員会を開き、質疑が終了すれば、討論・採決と進めることを決定。

Q 2人減は、議会の重みを下げるのでは。

A 削減で、よりパワーアップしていくと考える。

### 12月14日の審査報告

#### 主な質疑

公聽会を開催した。詳

しくは、次のページ。審査を再開。公述人の貴重な意見を議論するため採決の日を延期すべきとの提案があつたが否決。

Q 定数が24人になることによって、3常任委員会制になるのか。

A 次期議会で決めることが、委員の複数常任委員制も可と考える。

### 反対討論

#### 主な質疑

公聽会の内容を十分吟味していない。削減は市民の意思、民意を削るものだ。

2人削減と議会改革はセツトで行う必要がある。

積極的な改革で市民の評価が高まる。

Q 議会改革を進めるに当たって、26人より24人の方が良いとの具体例は。

（賛成4人・反対1人・欠席1人）

議会改革と定数減をセットで行うことの意義がある。

削減が議会改革の一つとして、議員自らの姿勢を市民に示すため。



議員定数を24人に

議会ホームページ・新聞報道で周知した。

12月7日と決定。

議員報酬を1人月額2

Q アンケート結果で出ている市民の声に応える方法の1つが、削減と言ふが、そうなるのか。

A 議員1人当たりの役割分担は多い方が良いが、

（賛成4人・反対1人・欠席1人）

# 初の公聴会で市民の意見を聞く

議員定数を2人減らすことについて、市民の意見を聞く公聴会を開催した。

ら、議員の報酬を減らすべき。

## 田中康夫公述人

に反対・賛成の立場から、3人ずつ、1人10分間意見を表明。続いて委員から質疑を受けた。

発言順序は、くじで決め、反対の立場、賛成の立場と交互に行つた。公述人の意見は、以下のとおり。

## 反対意見

## 住岡康生公述人

議員は住民の代表であり、定数削減は代弁者を減らすことになる。アンケートの「議会を評価せず」は、住民意思が反映されていないからである。これ以上減らすと、市民の意思が反映されなくなる。行政改革をいうな

## 賛成意見

## 清水達雄公述人

議員定数を今の課題のみで判断してはならない。議員数は、住民意思を代表できる数が必要で、全市的視野を持った議員であるべき。

他自治体との比較は無意味。議会への評価は、数ではなく役立つ議員の存在感そのものである。

## 上田悠貴公述人

木津川市は、合併し人口も増えている。議員が多いほど多様な意見が出る。削減は、政党や組織に有利で、優秀な議員が出てくるとは思わない。

議員定数を今の課題のみで判断してはならない。議員数は、住民意思を代表できる数が必要で、全市的視野を持った議員でなければなりません。議員会に討論できる最少人数の6人をかけたものに賛成。

## 川元康弘公述人

木津川市は、合併し人口も増えている。議員が多いほど多様な意見が出る。削減は、政党や組織に有利で、優秀な議員が出てくるとは思わない。

議員は、議員活動に専念し資質向上に努め、活性化していくもの。

## 小林寿公述人

自主財源が47%と財政的に厳しい状況であり、定数削減には賛成である。24人という数は、4常任委員会に討論できる最少人数の6人をかけたもので適当である。



12月14日に開催した公聴会

# 常任委員会のうまいつき

Q 本検討委員会と学研推進機構が設置している検討会との関係は。

A 北地区では、共生ゾーンとして自然保全系の活用を。東地区では田園共生まちづくり優良ゾーンとして都市的開発も可能とされているが大枠的具体策がない。今回設置する委員会で具体的に実行できる計画にまとめ

■ 学研木津北・東地区土地利用計画検討委員会  
設置条例

Q 土地利用計画が長年にわたり具体化できない理由は。

A 学研建設促進法のもとにまちづくりを行つてきたが、平成15年URが事業を中止。以来学研推進機構を中心に議論。平成20年4月に方針がまとめられた。これをうけて木津川市として計画をたてていく。また、24年3月31日限りで失効する条例案だからスピード感を持

あげたい。

## 学研木津北・東土地利用の検討委員会を設置

### 総務委員会

12月6日に委員会を開会。議案1件を審査。全員賛成で可決。

■ 取調べの可視化の実現  
を求める意見書の発議

Q 土地利用計画が長年にわたり具体化できない理由は。

A 学研建設促進法のもとにまちづくりを行つてきたが、平成15年URが事業を中止。以来学研推進機構を中心に議論。平成20年4月に方針がまとめられた。これをうけて木津川市として計画をたてていく。また、24年3月31日限りで失効する条例案だからスピード感を持

あげたい。

### 全員賛成で可決

■ 研修報告

10月12日、鳥根県安来市で広域バス・イエローバスについて研修。「交通は地域を活性化する」をテーマに掲げ、観光地間を結ぶ観光ループバス、住宅地や団地より商店街へ乗り入れる買い物バス、通学のためのスクールバス、通院を中心に行つて居住者の使い勝手のよいバスダイヤを目指している。

運賃は一路線200円。通勤通学定期券、回数券の他65歳以上はシルバー定期券3200円、また観光客に人気のある乗降無制限の1日乗車券の発行、小学生と75歳以上の



研修風景（松江市）

Q 予算額1300万円と検討委員会の開催の回数との関係は。

A 委員会を5回程度、その前後に実務的なレベルでの幹事会を10回程度予定している。委員報酬とともに、関係資料の作成をコンサルに委託する費用も、見込み計上している。

10月12日、鳥根県安来市で広域バス・イエローバスについて研修。「交通は地域を活性化する」をテーマに掲げ、観光地間を結ぶ観光ループバス、住宅地や団地より商店街へ乗り入れる買い物バス、通学のためのスクールバス、通院を中心に行つて居住者の使い勝手のよいバスダイヤを目指している。

■ 防災は「おねがい会員」と「まかせて会員」

10月13日、松江市において、防災行政における市民との連携について研修。災害時の要援護者の情報を市、社会福祉協議会、民生委員と連携、事前に情報を収集、一人暮らしの高齢者などを「おねがい会員」、自主防災メンバーや民生委員などを「まかせて会員」とし、災害時の対応は「まず地域で」を合言葉に、徹底した要援護者のサポート体制のもと助け合い運動を実施。災害時の要援護者の情報は「おねがい会員」と「まかせて会員」の連携によって、災害時に即座に対応する体制が構築される。

つて取り組む。

ため発議しないこととなつた。

福祉対象者は半額、小学生未満は無料という料金体系。

会、民生委員と連携、事前に情報を収集、一人暮らしの高齢者などを「お

ねがい会員」、自主防災メンバーや民生委員などを「まかせて会員」とし、災





## 国に意見書を提出

請願審查

## ■取調べの可視化を

## ■地方財政の充実強化を

## ■教育条件や子育て環境の充実を求める

に要望せよ。

## ⑨保育園の4・5歳クラス

模であり、整備が必要。

贊成討論

TPFに参加すれば何

京都弁護士会の要望をもとに、総務委員会（織田廣由委員長）が提出した。取調べの可視化（取調べの全過程の録画）の実現を求める意見書。

山本喜章議員他4人が  
発議した地方財政の充  
実・強化を求める意見書。

格差と貧困から子どもと教育を守り、ゆきとどいた教育条件・子育て環境を求める請願書（6864人の署名）が提出さ

⑩保育園を民営化しない。  
スを25人までに。

採決は動議により、項目ごとに行つた。

外なくゼロ関税が求められ、実行されれば農家の経営努力が無になり、わが国の農業と農村は破壊的な打撃を受ける。

全員賛成で可決

衆議院議長、内閣総理大臣らに意見書を提出した。

## 請願者 れた。

文教委員会は、①②③

成少數で不採択

反對討論



取り調べの可視化の実現を

請願項目

- ① 食育の充実、安心安全な食材による学校給食。
- ② 市の特別支援策の充実。
- ③ 教室に冷房設備を設置。
- ④ 小6まで医療費無料に。
- ⑤ 親の教育費負担を軽減。
- ⑥ 30人学級への条件整備。
- ⑦ 待機児童の解消。
- ⑧ 幼稚園の25人学級を国

育て環境の充実をする事は必然。保育園民営化は、進めるべきでない。

農民組合京都府連合会  
請願項目  
環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）に参加しないこと。

賛成少数で不採択  
(賛成4人、反対21人)

# 議会基本条例を制定

議会基本条例策定特別委員会

市民参加と情報公開を進める議会の基本となる  
議会基本条例が、全員賛成で成立した。

## 市民参加ができる

4月からの9カ月間に

- ①住民アンケート
- ②1次案の住民説明会と意見交換会
- ③2次案へのパブリックコメント
- ④議会報告会

- ②18日 木津第一中学校 議会として判断していく。
- ③20日 市役所
- ④21日 加茂保健センター 9月議会の内容を報告し意見交換を行う。各会場とも活発な意見が出た。

## 活発な意見交換

- ①住民の参加で条例をつくってきた。
- 10月15日から1カ月間のパブリックコメントの意見を取り入れ最終案をつくった。

- ②市議会 決算は黒字だが、市の借金が多い。
- ③市民 基本条例で議会の課題が、すべて解決するのか。
- ④議会 制定後の市民の関わりが重要である。

- ⑤市民 地域長をどう考える。
- ⑥議会 基本条例策定に際し、市民のみなさんの積極的なご協力に感謝いたします。

**市民** 議員の質を高めよ。自治基本条例も早くつくること。  
**議会** 議会報告会・議員同士の自由討議・研修を通じ、政策力を高める。自治基本条例の策定を市長に申し入れる。

**市民** 条例を運用する細則を決めているのか。  
**議会** 案はできているので決める。

**市民** 政策立案委員会を立ち上げよ。

**議会** 確かに政策立案機能は弱い。まずは、自由討議を実行したい。

11月に議会主催の議会報告会を4中学校区ごとに開催、46人が参加した。  
①16日 山城福祉センター

## 議会報告会を開く

- 市民** 学研開発公社の塩漬け土地の解決を。  
**議会** 公社の存続、市保有地の活用の問題がある。土地の売却か活用か

- 議員は、地域代表ではなく、市民全体の代表。

市を結ぶ役割。市長の委嘱を受けた執行機関の人。

委員長	大西 宏
副委員長	倉 克伊
委員	炭本 範子
委員	高味 孝之
委員	吳羽 真弓

梶田 和良
西岡 政治
富嶋 良造
曾我千代子
山本 喜章

村城 恵子
尾崎 輝雄
織田 廣由



山城福祉センターでの議会報告会





# 議員政治倫理条例を制定

## 市議会議員政治倫理条例策定特別委員会

9月議会で設置が決ま

つた特別委員会は、10月

1日から活動を始めた。

①議会基本条例と同じく

12月議会での制定をめ

ざす。

②時間もなく、議員自ら

のことなので、住民説

明会、パブリックコメ

ントは行わない。

③簡潔なものをめざす。

この方針を確認し、い

くつかの自治体の事例を

参考にしながら、6回の

委員会を開き、「素案」を

まとめた。

この過程で、市民の方

から、また特別委員会以

外の議員からも意見をい

ただいた。

その内容は、主に審査

請求の要件をゆるく、ま

た審査会に市民や学識経

験者を入れるよう求める

ものであった。

これらの意見を検討し

た結果、「素案」通りとい

うことでそのまま議会へ

発議した。

条例の特徴は、

①第1条から3条で条例

の目的、議員の責任、

倫理基準を明示した。

②倫理基準には、企業や

団体との関係、職員と

の関係も記述した。

③審査の請求は、市民と

議員に限定。安易な請

求がないように要件を

厳しくした。

④審査会は、議員のみ8

人で構成。権限は、議

員の辞職勧告を含む強

い措置権限としている。

⑤審査の結果や議会とし

ての決定、その他必要

なことはインターネット

トや議会だより等で公

表する。

この条例制定を期に、

議員一人ひとりが、常に

人格と品位を高め、政治

倫理の審査請求に及ぶ事

態がないようにすること

を決意している。

もし事件が発生し、そ

の中で条例の改正が必要になれば、適切な改正を行っていく。

### 木津川市議会議員政治倫理条例の策定特別委員会

委員長 酒井 弘一  
副委員長 中谷 裕亮  
委員 伊藤紀味枝  
出栗 伸幸

七条 孝之  
深山 國男  
阪本 明治  
吉元 善宏

島野 均  
片岡 讓  
木村 浩三  
森岡 均

**木津川市議会議員政治倫理条例の策定特別委員会**

**(目的)** この条例は、木津川市議会議員(以下「議員」という)の政治倫理に関する基本となる事項を定めることにより、議員の市民倫理の向上に努め、市民に信頼される市議会づくりを進め、もって市政の健全な発展に寄与することを目的とする。

**(責務)** 議員は、市民の信託を受けた全体会の代表者として、自らの役割と責任を自覚し、市民の信頼に値する倫理的義務を負うことと認識し、地方自治の義務に従ってその使命の達成に努めなければならない。

**(政治倫理基準)** 第3条 議員は、次の各号に掲げる政治理論基準(以下「倫理基準」といいう)を遵守しなければならない。

(1)市民全体会の代表者として、その品位と名譽を損なう一切の行為を慎むこと。  
(2)常に市民全体会の利益を指針として行動するとともに、人格と倫理の向上に努め、その地位を利用していかなる金銭も授受しないこと。  
(3)市並びに市が設立した公社及び市が資本金、補助金その他これらに準ずるものを作出又は貸し出している法人、その他の団体が締結する売買、賃借、契約を含む)又は許可、認可等について特定の企業、団体等に便宜を図るなど、その権限又は地位による影響力を不正に行使しないこと。  
(4)市職員の採用異動、昇格その他人事に関与しないこと。  
(5)市職員の公正な職務執行を妨げ、又は該職員の権限若しくは地位によると影響力を不正に行使しないこと。  
(6)政治活動に関して、道義的批判を受けるおそれのある寄附を受けないこ

と。  
(7)市から補助、助成等を受けている法人その他の団体の代表はこれと同様の役職に就任しないこと。  
(8)前各号に定めるもののほか、その職務に関して不正や人権侵害の疑惑をもたれるおそれのある行為をしないこと。  
2 議員は、倫理基準に反する事実があるとの疑惑をもれたときは、自ら潔い態度をもつて、その責任を明らかにするよう努めなければならない。  
(審査の請求)

第4条 議員が倫理基準に違反する疑いがあると認められるときは、地方自治法の規定(昭和22年法律第67号)第18条に定める選舉権を有する者にあつてはその总数の50分の1以上の連署を得て、議員にあつては4人以上上の連署を得て、議員にあつては4人以上の連署を得て、審査請求の事由を上記載した書類その他の議長が別に定めた書類を添付し、議長(議長に違反した事実又は違反している疑いがある場合に副議長とする)以下同じに審査を請求することができる。  
(審査会の審査)

第5条 議長は、審査請求を受けたと認められるときは、速やかに木津川市議会政治倫理審査会(以下「審査会」という)を設置する。

**(政治倫理審査会の設置等)**

第6条 議長は、審査会を設置したときは、直ちに書面をもつて審査会に審査を認めなければならない。

**(審査会の運営)**

第7条 議長は、審査会を設置したと認められたときは、該審査会は、審査に係る議員から資料の請求、事情聴取等の調査を行うことができる。  
(審査会の運営)

第8条 審査会は、第6条第2項の規定による審査及び措置の決定を行うため、必要な範囲内において関係者から資料の請求、事情聴取等の調査を行うことができる。  
(審査会の運営)

第9条 審査会は、第6条第2項の規定による措置の決定を行っため、学識経験者等から意見を聴取することができる。

**(審査会の運営)**

第10条 審査会は、審査に係る議員から資料を提出し、又は会議に出席して審査に協力しなければならない。

**(審査会の運営)**

第11条 議長は、第6条第2項に規定する報告の書面の交付を受けたときは、直ちに全員協議会を開催し、当該報告の内容について報告するとともに、審査に係る議員から資料を提出するときも決定し、その結果及び理由を書面により議長に報告しなければならない。

**(審査結果等の通知等)**

第12条 議長は、第6条第2項に規定する報告の書面の交付を受けたときは、直ちに全員協議会を開催し、当該報告の内容について報告するとともに、審査に係る議員から資料を提出するときも決定し、その結果及び措置内容(以下「審査結果等」という)を通知するものとする。

議長は、前項の全員協議会を終了後、速やかに請求者に対し当該審査結果等を書面により通知するところとする。

**(通知の遅延)**

第13条 この条例に定めるもののはか、この条例の施行に関し必要な事項は、議長が別に定める。

## 斎場・靈園の建設を

予定にない



中心市街地再生を

Q 斎場 靈園が市近くに存在せず、はるか府県をまたがった四條畷市の飯盛靈園まで足を運ばねばならない。

合併前、7カ町村で結んだ確認書では、火葬場・靈園を整備することになつてゐるが。

点では市独自の火葬場の建設予定はない。

**Q** 臨時職員には雇用期間の長い人と全く採用のない人がある。  
管理運営は。

**A 市長公室長** 面接を  
し、職種に合った人  
を採用する。



民主改革クラブ  
深山 國男

中心市街地の再生は定期借地権で

今後他の市町村を十分検討する

**Q** 木津駅前に商業地の拠点がないのが問題。中心市街地再生は、地権者の土地問題で進まない要因もある。

組合は、民間主導で地域全体を定期借地権方式で白紙にして、総合的な魅力のある市街地を再設計し再生させた。

一方、木津町商工会策定の「中心市街地まちづくり基本構想」の報告書があるが、行政も研究し、知恵と本気で指導と応援

**Q** 行政運営理念の上位概念に、自治基本条例を策定せよ

**A** 市長 駅前の活性化は非常に大事で、今後、他市町村がどうしているか十分検討する。

例がある。  
2つの条例が整つて完成。自治基本条例の早期策定を。  
**A 市長・市長公室長**  
総合計画に明記し、取り組んでいる。  
策定は、住民参加の方向性を出せる体制で進め  
る。



民主改革クラブ

**Q** 臨時職員には雇用期間の長い人と全く採用のない人がある。  
管理運営は。



火葬場・靈園整備を

# 一般質問

**Q** 最小の経費で最大の効果を上げるために、住民には説明責任、職員の目的意識向上、さらに継続的に企画、実行、成果が把握、評価できる行政評価システムを導入しては。

**A 総務部長** 事務事業評価は公表も含めた本格実施を進めている段階である。

今後、市民にもわかりやすいものを22年度で公表したい。

携帯電話と保護者意識

**A 教育部理事** 教育多発している。防止のため、フィルタリングの啓発セミナー、市民講座を。子どもたちには、全校集会、道徳、学級活動で基本的な指導や注意をしている。保護者には、フィルタリング啓発セミナーを活用し意識向上を図る。

**A 教育長** 大変メリッ

図書館の雑誌購入費を補い、市民に多くの最新情報を提供できる雑誌オーナー制度（オーナーから寄贈された雑誌は通常提供され、オーナーの公告を雑誌カバーに入れること）を。

雑誌オーナー制度を



雑誌オーナー制度の充実を

## 行政評価システムの導入を



公明党  
島野 均



統合はいつ

## 答申は出たが統合はいつか

23年4月が目標

22年5月から、教育委員会とPTAとの

説明をした。

話し合いが行きづまり、8月26日に、当尾小学校あり方検討委員会が、立ち上がり5回の委員会を経て、基本的な考え方に基づき、具体的な策が答申された。

その後のPTAとの協議は、その後のPTAとの協議は、

**A 教育長** 答申を踏まえ、統合についての協議は。地域住民との協議は。**A 教育長** 正副地域長と、今後の対応について協議した。

**A 教育長** 23年4月が目標。統合する学校間の協議は。茂台小の子どもたちが統合の時期は。

**A 教育長** 統合後の施設利用は。スムーズに統合できるよう協議した。



民主改革クラブ  
山本 喜章

**A 教育長** 当尾小学校跡地利用検討委員会で統合後に協議する。

答申の条件の整備は。

答申の条件の整備は。統合に関わって「人事配置」を希望していく。児童の「交流活動」を学校間で協議し、計画に基づき実施する。

当尾地区の児童の通学は、安全が確保できる手段を現在検討中。

## 公務員の役割を自覚せよ

**担うべき仕事を明確化する**



## 打越台環境センターの内部

Q 公務員は、情報を糧に社会全体が見えている訳だから、時代を先導する役割がある。公務員バッティングに萎縮しないで、在宅勤務制度の導入や、働き易い職場環境の構築を提唱すべきだ。また、①嘱託職員の待遇を改善せよ。②自ら

**A 市長公室長** 法上、賃金体系は適正だ。②職員の意識改革に取り組む。③担うべき仕事を明確化する。

**A** 農業後継者の育成で  
農地保全に取り組む  
べきだ。耕作放棄地が増  
え観光地への案内もでき  
なくなつてきてる。

**A 教育部長** (①椿井古墳  
②読書通帳の取り組みを。  
③介護タクシードの取り組みは。  
④残存状況が悪いので記録保存のみ。  
⑤民間の仕事だが市内にはない。



イレブンの会  
曾我千代子

光地の草刈りは、観光協会に委託している。

## 通学路に街路灯等の環境整備を

子どもの安全を第一に検討する

**Q** ①木津川台自治会・  
PTAより、木津第  
精華町に協力をお願ひし  
て行く。

二中学校通学路に街路灯設置の要望が出てる。

要望に対する取り組みは、  
②環境整備方針と対策は、  
華町の協力を取り付けた。子どもたちの命を

**A** 教育長 ①要望に沿つて努力すること回答。 市長の考え方。  
守るため、設置に対する

**A 市長** 現在は、安全帰路の指導で危険である。

をしている。  
②弓継ぎ

通学路の変更を含め、子どもの安全を第一に検討したい。

**A 市長** ①建設・稼働に向けた手続きを計画的に進めたい。また、地元住民の理解と協力を得られるよう引き続き努力する。②クリーンセンターが稼働するまでの間

また、改修に係る工事費、工事期間中のごみ処理の取り扱いは、さらに精査する。



## 公務員の役割を自覚せよ

# 一般質問

**A 市長** 水道料金、下水道使用料の統一についての答申をうするか。  
22年10月12日  
に審議会から答申を

**Q** 水道料金、下水道使用料の統一についての答申を受けた。答申以降から現在までの経過と料金統一に向け、今後どうするか。

受けた。内容を十分精査するとともに市民にも下水道事業の経営の状況や料金統一・改定の必要性などについての説明に努める。今後、具体的な取り組みを進める中で、適切な時期での議会提案を行う。

**Q** 「改定期間や経済情勢も十分考慮して、使用者の理解と協力を得るため、PRに努めなければならない」とあるが具体的な容は。また、地域審議会以外での説明は。

**A 副市長** 水道・下水道の未収金の回収ができるいないが、状況と対策は。

## 水道料金・下水道使用料の統一は適切な時期での議会提案を行う



イレブンの会  
**木村 浩三**



改修工事が予定されている打越台環境センター

## どうなる基金6億7千万円

### 市民の立場に立つて臨む

**Q** 打越台清掃センターが建設され30年、施設の老朽化が著しい。

新清掃センター建設には時間を要することから、来年度の改修工事（4億円から7億円）が計画されている。

市長が、合併前に交された覚書の合意事項には

「基金（利子も含む）は全額精華町の資金である」。

「基金（利子も含む）は全額精華町の資金である」。

施設整備に関する基金条例の第6条には、「施設改善等の整備を図るための費用に充てるとき」とある。改修工事に基金の活用はできるか。

**Q** 当時3町長で交された覚書は、一度も議論されていない。一方、条例は議決もされ、法律上も認められているのでは。

**A 市長** 木津川市民の立場に立つて十分検討して、精華町と協議をしていく。



イレブンの会  
**高味 孝之**

準備を進めている。現行では達成できないので、条例改正が必要と考える。



どうなる料金統一

## 観光協会の役割は

市民の方々の協力が不可欠



清掃センター建設予定地付近（川向地区）



民主改革クラブ  
伊藤紀味枝

## 健康寿命の延伸支援を

**Q** ①23年度に国民文化祭が開催される。この好機をどう利用し進められるのか。②観光基盤・振興整備は。

③「ユーチューブ」などを利用した動画活用を。④観光協会の案内所を木津駅前等できないのか。⑤木津川アートは称賛の声があつた。

**A 市長**

①恭仁京遷都祭など6つの事業に

取り組み、市を内外にPRしていく。

**生活環境部長**

②観光ネットワークの設立。夏祭りを通じて実行委員会で

活動。観光地やイベント

会場に来訪があつても経

討する。④駅・庁舎近く

に適地がなかつた。いつ

までも1ヵ所と考えてな

い。⑤多数の協力を得て

できた。今後に向け準備

する。

**A 市長**

①40歳以上に特定健診を実施。ウ

ォーキング講座を開催し、

個人に定着。

**保健福祉部長**

②ふれあいサロンを実施。シルバ

ー人材で活動する。

## Q

①生活習慣病の予防

は若年層から。予防

策は。

②居場所や生きが

いづくりで健康寿命の延

伸を。



観光協会の役割は



木津川市観光案内所  
木津川市観光協会

## 教育の基本理念の柱は何か

心身ともに健康な国民育成を期す

**教育の基本理念の柱は何か**

**Q** 近年は、感謝の心や人間的にバランスが欠けていて、自分の努力不足を省みず、責任を他人に押しつける世の中になっている。道徳教育の必要性は。

**Q** 幼少の頃から命の尊さを教えることが必要では。

**A 教育長** 道徳研究会

修会を行い指導技術を磨いている。現在では成果

が出ている。質、量とも

ができる。『知徳体調和のとれた、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身につけ、生涯にわたる学習の基本を培う』を目標としている。

**A 教育長** 道徳の時間を

要めに意図的、計画的

に教育全体を通じ行つて

いる。

**職員研修状況と成果は**

色々な研修の成果は。

**A 市長** 管理職をはじめ

役職に応じた研修を実

施している。

**Q** 清掃センター建設の遅れで、現施設改修となり、二重投資では。

**A 市長** 老朽化により

必要な改修と考える。

**A 市長** 民間企業との交流研

修は。

**Q** 民間企業との交流研

修は。

**A 市長公室長** 可能性

を検討したい。

**Q** 清掃センター建設の遅れで、現施設改修となり、二重投資では。

**A 市長** 老朽化により

必要な改修と考える。

**A 市長** 必要な改修と考える。

**Q** 清掃センターその後は

**A 市長** 必要な改修と考える。

# 一般質問

**Q** 22年7月市道335号の豊楽橋東詰北側で死亡事故が発生した。現場の安全策と他の施設の点検と安全対策を急げ。

**A 建設部長** 年2回の道路パトロール、公園は2カ月に1回、遊具は専門業者に年2回委託点検、危険個所は都度対応している。

**Q** 23年の国民文化祭終了後も木津川アートを続けてはどうか。

**A 生活環境部長** いにしえの思いを後世に残すとここで抜本的な改修が必要。

**Q** 不況打開の一つとして効果抜群の住宅改修に対して、助成制度の創設を図れ。

**A 生活環境部長** 参加者の感想や反響、運営に携わったスタッフなどの意見も踏まえ、木津川アートが地域に眠る魅力を発信する事業として、継続実施する方策を検討していく。

## 市内の危険個所の改修を急げ



日本共産党  
森岡 譲

## 住宅改修に助成制度を



今すぐ交通安全対策を



活発な公民館活動の拠点

## 社会教育の人材育成を

### サークル活動の活性化を図る



栗田 和良

**Q** 指定管理者制度を否定するわけではないが、講義が中心の「学びの場」とゼミ形式のワーキシヨップ「自分探しの場」の2種類の活動に終わっている。

公民館活動は、地域の活動の場「仲間づくりの場」が提供され、受講し

た住民が主体的に参加し、市民自らサークル文化団体を結成し、行政との協働で（南加茂台公民館・加茂文化センター）おこなっている。人口増の本市は、さまざまな分野の専門家がいる。ニューヨークにも文化の拠点として、地域集会所を公民館

機能をもたせた活動の場とすることが必要と考える。

また、次世代を推進できる人材育成を図らなければと考へる。

**A 教育長** 現在、社会教育委員会に生涯學習施設管理運営検討部会を設置。各施設の特性や役割、管理状況等を全般的に検討し、判断する。

また、公民館活動の推進は、講座の充実やサークル活動の活性化等を図る。



活発な公民館活動の拠点

## 当尾小学校閉校を有終の美で

保護者に共感し誠実に対応する



AEDの点検管理は

**Q** 当尾小学校あり方検討委員会から「できるだけ速やかな統合が望ましい」との答申が出された。

**A** 市長・教育部長 保

護者の揺れ動く思いや悩みには共感している。統合の条件整備に誠意を持つて取り組む。

統合時期の決定は必ずずる延ばさず、12月中には結論を出すべきだ。そのため行政は最大限の努力をせよ。



日本共产党  
酒井 弘一

## 行政地域制度の再考を

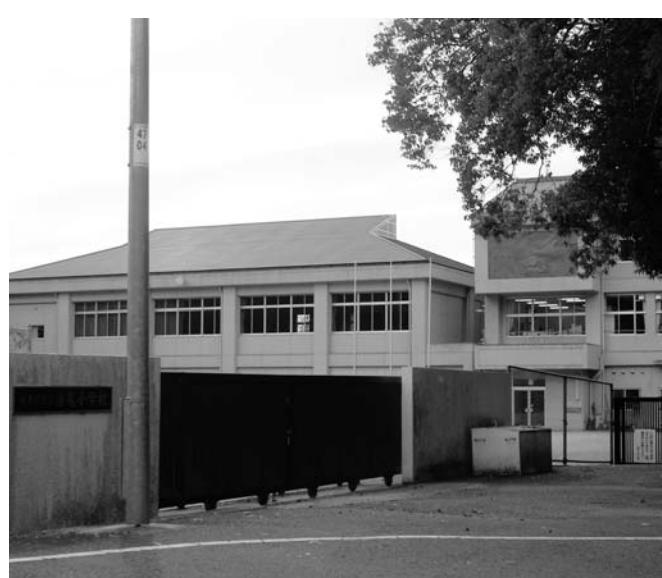
制度実施1年後の地域長アンケートでは、さまざまに不満の声が出ている。

安来市の豊かな施策を参考に、もっと利用されるバスへの見直しをせよ。

**A** 市長公室長 定期券や回数券など多様な乗車券は今は考えていな。さらに1年間議論を続けて、今後の方向を見定める。

**A** 市長公室長 制度の目的は補助金とサービスの統一。制度は概ね「可」とされているが、さらに地域特性に配慮した運用をする。

**A** 市長・総務部長 制度の目的は補助金とサービスの統一。制度は概ね「可」とされているが、さらに地域特性に配慮した運用をする。



統合には誠意を持って

## AEDへの知識・訓練等を問う

### AEDへの知識・訓練等を取り組む

**Q** 緊急事態を想定しての職員による予備知識・訓練等への取り組みは。

**A** 市長 予備知識・訓練等への知識習得は大切と考える。

されているか。

**Q** 1秒でも早いAED活用が救命につながる。救命技能者の育成は理状況は適切か。

**A** 市長公室長 全職員を対象に中部消防組合協力のもと、救命技能習得させるための講習実施に引き続き取り組む。

民主改革クラブ  
七条 孝之

**Q** AEDは正しく管理されてこそ効果を発揮。耐久年数・点検等管理状況は適切か。

**A** 市長公室長 耐久年数は概ね7年。点検は毎日行い、適正に管理している。

意見箱の設置を

**Q** 市民の声・知恵が集約できる意見箱の設置を。

**Q** 市の一体感を生むシンボル的な歌の誕生を。

**A** 市長 市の一體感を醸成していくためにも制定を再度研究する。

**A** 市長 現在のホームページ等をリニューアルし、システムを充実させる。

# 一般質問

**Q**

仮整備の駐車場の活用は。6次産業が農業の活性化を生む。道の駅に活用しては。

**A**

市長 今年度中に設置。

**Q**

恭仁宮の整備活用検討委員会の設置はいつか。

**A**

教育部長 常設的な使用はできない。すぐ利用できるか問題がある

来年の国民文化祭はある

**Q**

天平祭が台風で中止になつたのは正しい判断だ。中止までの費用をせず、合意がない。

瓶原汚水処理は

**A**

生活環境部長 はいくらか。万円使つた。来年度も恭仁宮遷都祭を実施。

**A**

上下水道部長 構想案を作る前から住民への説明は考えていない。府の計画案と市の構想案の策定が同一時期となつた。基本的に、府と市の構想案は別ものと考える。

## 観光資源活用に向け一歩前進を

委員会の中で検討する



保育の大切さは

**Q**

便利な所に土地を所有しながら、未だ大様な使い方をしている所はないか。その用途転換は、地域にもたらす効果は大きい。高齢化の進む中便利な所で老人向け施設が充実すると、間接的に消費市場の拡大にもつながる。託児所がもたら



民主改革クラブ  
炭本 範子

## 少子高齢化・行財政改革の突破は市民ニーズに自立した自治体改革

市民ニーズに自立した自治体改革

**A**

総務部長 合併後、市民の財産には、多種多様な資産があり、市民への

就業率と出産率には相関関係がある。今、歐州諸国よりも、15%も低い日本女性の就業率を考えると、家計の余裕で子どもの数も増えるが、その方策は。

**A**

総務部長 合併後、市民の財産には、多種多様な資産があり、市民への有効活用のため、合併効果を最大限に活かす為、個々の所属を超えて用途変更の検討を進める。不

用な土地は一般競争入札で売却。また、市行財政

**A**

総務部長 合併後、市民の財産には、多種多様な資産があり、市民への有効活用のため、合併効果を最大限に活かす為、個々の所属を超えて用途変更の検討を進める。不

用な土地は一般競争入札で売却。また、市行財政



さくら会  
阪本 明治



恭仁宮整備活用検討委員会の設置はいつ



おいしい給食

**A 市長** 河川の改修や整備は困難な問題があり、国や府に働きかけるが、利活用は制限があり、関係機関と調整を図つけていかないか。

**Q 市長** 河川の改修や整備は困難な問題があり、国や府に働きかけるが、利活用は制限があり、関係機関と調整を図つけていかないか。

**A 市長・保健福祉部長** 医療費は減っているが、調定額や収納率も減っている。失業者の減免措置が、3千万円になる。

**Q 市長・保健福祉部長** 所得格差の拡大で子どもへの影響はないか。歯の治療率・給食費の未納額はいくらか。

**A 市長・教育長** 学童クラブ利用料は検証したい。子どもの医療費無料化は遅れしており問題だ。

**Q 市長公室長** 資格の必要な臨時職員は継続雇用を。法に基づき対応している。

## 高すぎる国保税は引き下げよ 中長期の動向を見て十分考える

日本共産党  
村城 恵子

**Q 国保税は黒字見込み。**国保税は引き下げよ。

**18歳未満・65歳以上75歳未満の均等割（1人2万6千円）の減免を。**中長期の健全化と市民のくらしを守る立場から、十分考えたい。

**貧困から子どもを守れ** 給食費や学童クラブ利用料の引き上げはするな。

**臨時職員は継続雇用を** 給食費は一般会計に入れ、議会で検討すべきだ。

**子どもの医療費無料化** 千万円かかる。府と検討中で23年度は無理。

**要保護・準要保護は増加。** 歯の治療率は小学校48%、中学校30.5%。給食費未納は昨年度75万8500円。一般会計での管理は調査研究中。

**Q 市の財産の発掘と活用で歴史や文化遺産を活かし、産業や観光施策を国民文化祭に結びつけていかないか。**

**Q 生活環境部長** 文化祭については検討する。

**Q 建設部長** 自然環境の保全と再生に配慮した河川整備。生態系の影響を少なくする整備を進め、自然と緑と生物が共生できる川を目指す。

**Q 教育長・教育理事** 母なる川「木津川」について取り組みを進めしていく。

**A 市長** 河川の改修や整備は困難な問題があり、国や府に働きかけるが、利活用は制限があり、関係機関と調整を図つけていかないか。

**A 建設部長** 自然環境の保全と再生に配慮した河川整備。生態系の影響を少なくする整備を進め、自然と緑と生物が共生できる川を目指す。

**Q 子どもたちに地域を学ぶ学習を進め、川に目を向けて学習の一環として広める考えは。**

**A 建設部長** 地域を学ぶ学習は非常に大切と考えており、今後学校の教育活動を重視し、郷土を愛する心を子どもたちに教え学習に活かしていきたい。

関係機関と調整を図り協議する



片岡 廣



木津川は地域の財産

# 一般質問

**A 市長・市長公室長**

**A 保健福祉部長** 女性の社会進出が増加したが、建設費の補助金がなくなり市立の保育園を造れなくなつた。定員を150人増やす。

**A 市長・生活環境部長**  
①焼却熱の利用。②わかりやすい具体的な減量目標を示せ。③廃食油の回収などバイオマスの活用を。

**A**建設部長 ①サル・イ  
ノシシ・シカが対象、  
今年度につくる。②府に  
意見を上げる。③獣友会  
と調整する。

**Q** ①乗客2割減をどう取り戻す。②1回1  
50円の回数券を。③運賃の大額割引を求めた決議の重みは条例と同じ。

**Q** 待機児童が生まれる  
原因は。待機児童の  
解消策を示せ。

①  $\text{CO}_2$  削減策は、廃プラ類の焼却は問題。

は。②共済補償がな  
い部分は。③狩猟免許取  
得に補助を。

コミバスに150円の回数券を

引き続き、研究する



日本共産党  
宮嶋 良造

A black and white photograph showing a woman with dark hair, wearing a white apron over a patterned top and light-colored pants, sitting on a chair and reading a book to a group of children. The children are sitting cross-legged on the floor in front of her. The setting appears to be a library or a classroom with bookshelves in the background.

学校図書館の充実を

町村ではなく新市で  
初めて適用された選

の請求や運転手費用の分配は可能なのか。

特色ある市の教育環境を

共有し、解決にあたつて  
いる。

### 見積書や明細書添付の義務付けを

考えていない

A black and white portrait of a woman with short, dark hair, styled in a bob cut. She is wearing a white turtleneck sweater. The photo is set within a circular frame.

吳羽 真弓

A black and white photograph of a white bus at a bus stop. The bus has "きのつバス" (Kintetsu Bus) written on its front and "木津川台住宅" (Kizugawadai Residential Area) displayed above the windshield. The license plate reads "奈良 200 72". A person is standing near the bus stop sign.

## コミバスに回数券を

## 合併後の行財政改革の成果は

14億6千万円の財政効果がでた

**Q** 市が発足し、市長、市議会も1期目の行財政改革の仕上げの時期にきている。15事業の仕分けを実施された。

- ①合併後の行財政改革、事業仕分けの成果は。
- ②事業仕分けの問題点は。
- ③今後の行財政改革課題。

**A 市長** ①収入は3千

万円の増、支出は14

億3千万円の減。②1事業あたりの配分時間が30分では短い。③行財政改革を推進すること。

**Q** 広報きづがわのあり方は

- ①市の行事の掲載は。
- ②市の活動の掲載は。
- ③市の政策の掲載は。

**A 市長公室長** ①御輿や木津川アート2010の掲載は紙面の許す範囲。②エコチル調査の市民へのPRは広報誌以外にも。③「子や孫の未来につなぐ」シリーズも含め充実した広報誌を目指す。



さくら会 尾崎 輝雄

学研都市木津地区の計画は

**Q** ①中央地区の進行状況は。②南地区の企業誘致は。③北、東地区について。

**A 市長** ①京都大学農場移転で、農学研究の企業誘致にはずみがつく。②企業誘致のまちづくりを進める。③自然環境を活かした里山再生。



充実した紙面を目指して

## 組合議会報告

し尿処理手数料  
徴収等を事務委託へ

(相楽郡広域事務組合)

11月22日、第2回定期会を開会。し尿処理業務

や相楽消費生活センターの状況、休日急病診療所設置等の報告。一般会計決算は、収入6億467

0万円、支出6億3453万円、振興事業特別会

全員賛成で可決

全員賛成で認定

全員賛成で可決

全員賛成で認定

### 今年も赤字

(山城病院組合)

11月29日、定例会を開会。

介護老人保健施設会計の決算は、施設事業収益4億7258万円。施設手数料の徴収等の事務委託の件が提案。相楽郡広域事務組合職員の給与を減額する条例の一部改正。

公平委員に駒重則氏を再任。

全員賛成で可決

特殊勤務手当は、看護師の深夜勤務手当を他院に近づけるための増額。

全員賛成で認定

### 48万円の黒字

(加茂笠置組合)

10月29日、第2回定期会を開会。

財産の貸し付けは、貸付申請に基づき、組合財産を茶烟等として、貸し付け状況や貸付規則等の質疑があつた。

決算の収入は線下補償金などで2470万円。

支出の主なものは基金積立金で、2422万円で実質收支48万円の黒字決算である。

全員賛成で承認

計決算は、収入1390万円、支出1355万円が認定された。し尿処理手数料の徴収等の事務委託の件が提案。相楽郡広域事務組合職員の給与を減額する条例の一部改正。

病院会計決算は、病院事業収益52億5959万円。病院事業費用56億4円。2024万円の赤字決算。

全員賛成で認定

特殊勤務手当は、看護師の深夜勤務手当を他院に近づけるための増額。

全員賛成で認定

0万円、支出6億3453万円、振興事業特別会

全員賛成で可決

特殊勤務手当は、看護

全員賛成で認定

0万円、支出6億467

0万円、支出6億3453万円、振興事業特別会

全員賛成で可決</p

## 670万円減額補正

(相楽中部消防組合)

## 不祥事の改善にむけて

(西部塵埃組合)

11月26日開会

21年度一般会計歳入歳

出決算認定他3件を審議。

決算は、収入決算額12億3235万円、支出決算額12億580万円となつた。

### 全員賛成で認定

職員の給与に関する条例の一部改正は、人事院勧告に基づき本年度12月期の期末勤勉手当を0・2カ月削減するもの。

### 賛成多数で可決

一般会計補正予算第一号は収入支出それぞれ670万円を減額し12億5530万円とするもの。人件費の減額と防災衣購入に伴う額の確定など。

### 全員賛成で可決

火災予防条例の一部改

正について。

### 全員賛成で可決

11月26日、第2回組合議会を開会。

補正予算は22年8月に

判明した、嘱託職員によるごみ持ち込み手数料の横領事件に対処する改善。

一般廃棄物の軽量等の業務は精華町シルバー人材センターに委託。計量機データーのシステム改修。防犯対策に機械警備を設置。

### 全員賛成で可決

嘱託職員の不祥事に対し、22年度に限り、管理者6万円、副管理者4万8千円の報酬額を全額減額。

### 全員賛成で可決

人事院勧告に基づき、職員の期末勤勉手当を引き下げる給与条例を改正するもの。

### 賛成多数で可決

21年度決算認定は、収入4億2372万円。支出3億6937万円。ごみ処理手数料の引き上げによる増収。基金残高は6億7301万円。地方債償還残高8259万円。

### 全員賛成で認定



相楽中部消防組合出初式（1月5日）

## 身も心も健康新

和田 由里華さん  
(山城町綺田)

私は運動に携わる仕事をしている者です。筋力向上や運動習慣により腰痛や膝痛を軽減できるのに、する場所がない、料金が高いなどで、利用できずに痛みに

耐える日々を送る方が多いのが現状です。運動により身体の不快解消や精神面でも、日々の生活向上する事は、実証されています。

木津川市としましても、無料もしくは、低価格で専門のスタッフの指導のもと、老若男女問わず利用できる施設があれば、より市民のQOL向上につながると思います。

## 子どもたちのために

森岡 由美さん  
(加茂町里)

加茂町に住んで十一年。この町で親となり、子どもを育てています。この十一年間で町の様子も随分変化しました。町から市へと変わった事もその一つです。子どもたちを取り巻く環境

もまた変わってきている様に感じます。

どこの自治体も経費削減のための政策を行っていますが、それによってこれまでの良い取り組みが失なわれ、また親の思いとは違う方向へ進められています。

行政は、子どもたちにとって何が大切で何を優先すべきかを考え、取り組んでいってほしいと心から願っています。

## わたしの意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。

私の「夢」  
「アートのある町、木津川市」奥村 武さん  
(兜台)

インドの町を歩くと、よく水のみ場を見かけます。のどが渴くと、一息つきます。お代は要りません。我が家を開放して何かほつと

木津川市」とりあえず、私の口づさむ合言葉です。今年のもみじは、ことのほかきれいです。私の生も、そうありたいと願っています。

## 木津川市

する場が出来ないだろうか。と、そう思いました。「誰もが健康で文化的な生活」と憲法にうたっています。

身近なところで文化に触れ、仲間が出来ていけば、充実した老いを迎えられる。木津川アートのイベントも大きなインパクトを与えてくれました。「アートのある町、

木津川市」とりあえず、私はかさねいです。私の生も、

そうありたいと願っています。

編集後記

## お知らせ

次回定例会は2月22日(火)からはじまります。

今、全国の市町村は、自治体・国・府や県の監督の下での自治。「住民自治」とは、その自治体の住民が行なうことです。

地方分権が期待される中、地方の役割を皆で考えて行きましょう。

私たちには、12月議会で「議会基本条例」と「議会議員政治倫理条例」を制定しました。「議会」も「議員」も開かれた議会を目指して、頑張ります。

ご意見をお聞かせください。

方向へ進められています。

行政は、子どもたちにとって何が大切で何を優先すべきかを考え、取り組んでいってほしいと心から願っています。

(明治)

## 広報編集委員会

委員長  
副委員長

村島阪宮呉高酒出伊  
城野本嶋羽味井栗藤  
恵 明良真孝弘伸紀味枝  
子均治造弓之一幸枝